

# JAMトピックス

## JAM第45回中央委員会

春闘要求 ベア相当分

# 15,000円以上 満場一致で決定



**春闘勝利！ ユニオンバスター撲滅！ 郡山りよう必勝に向けて 団結してガンバリよう！！**

JAMは賃金改善分（ベースアップ相当）15,000円以上とし、平均賃上げ要求・賃金構造維持分4,500円に15,000円以上を加え19,500円以上などとする「2025年春闘方針」を決める第45回中央委員会を1月21日に東京・連合会館で開催した。

一般活動報告、会計中間決算報告・監査報告と4本の議案それぞれを満場一致で確認した。

安河内賢弘JAM会長は「賃金と物価の健全なスパイラルの最も重要なプレイヤーが私たち労働組合であり『生活が苦しい』という組合員の切実な声を背景に、力強い要求と迫力ある交渉で物価に負けない賃上げを、明確な戦略と確信をもって実現させていかなければならない。価格転嫁できる世の中が変わった。私たちが作り出した製品やサービスの価

値をまっとうに評価してもらう絶え間ない努力が経営者には求められている。そのことを労使で共有し、春闘交渉に臨んでほしい」などあいさつした。

来賓のJCM・金属労協・金子晃浩議長、基幹労連・津村正男中央執行委員長、JAM組織内議員・おおたけりえ衆議院議員、準組織内議員・森本真治参議院議員、同村田享子参議院議員と郡山りよう候補予定者からあいさつを受けた。

参加は中央委員、役員・地方書記長・傍聴など計234人。



必勝を期して握手する  
郡山りよう氏(右)  
JAM安河内会長(左)